

平成 23 年度事業報告

I 環境活動支援センター事業

(※：独自目標)

1. 環境活動支援

1) 環境情報発信事業

県内の環境活動団体の取り組みや開催予定の環境イベント、環境活動のための助成金情報等を収集し、広く県民に提供する。

事業名	概要	目標	実施内容												
(1) メールニュース「えこらぼだより」	高知県内の環境に関するイベントや助成金情報の集約、発信	※配信：週1回 ※配信数：1,000名	<ul style="list-style-type: none"> ● 配信回数：51回（毎週1回発行） ● 配信登録者数：1,020名（メール1007、FAX11、郵送1） ● 配信先：学校434、行政219、個人105、会員75、NPO等64、県民会議37、県議会33、マスコミ25、推進員15、企業13 ● 掲載情報：イベント情報204件、助成金情報52件、お知らせ24件 ● 情報の発信元（主催団体等）：142団体 												
(2) 団体・人材の新たな情報提供	収集情報をデータベース化し、HPに掲載	団体・人材情報：20件以上	<ul style="list-style-type: none"> ● 団体情報：113団体の情報をデータベース化 ● 人材情報：講師登録19名 												
(3) ホームページの管理・運営	HPの更新、実施イベント等の報告	HPの更新：週1回以上 アクセス数：10万件以上 実施事業の掲載：月1回以上	<ul style="list-style-type: none"> ● HPの更新：52回 ● 総アクセス数：150,250件 <table border="0"> <tr> <td>環境の杜こうち</td> <td>6,952</td> </tr> <tr> <td>環境活動支援センターえこらぼ</td> <td>94,657</td> </tr> <tr> <td>高知県地球温暖化防止活動推進センター</td> <td>30,406</td> </tr> <tr> <td>高知県地球温暖化防止県民会議県民部会</td> <td>6,324</td> </tr> <tr> <td>ブログ「えこらぼ物見遊山」</td> <td>6,181</td> </tr> <tr> <td>ブログ「コツコツカツコツ♪ウェブ日記」</td> <td>5,730</td> </tr> </table> <p>実施事業の掲載：11回</p>	環境の杜こうち	6,952	環境活動支援センターえこらぼ	94,657	高知県地球温暖化防止活動推進センター	30,406	高知県地球温暖化防止県民会議県民部会	6,324	ブログ「えこらぼ物見遊山」	6,181	ブログ「コツコツカツコツ♪ウェブ日記」	5,730
環境の杜こうち	6,952														
環境活動支援センターえこらぼ	94,657														
高知県地球温暖化防止活動推進センター	30,406														
高知県地球温暖化防止県民会議県民部会	6,324														
ブログ「えこらぼ物見遊山」	6,181														
ブログ「コツコツカツコツ♪ウェブ日記」	5,730														

2) 環境活動支援

環境活動団体のミーティング用に交流スペースの提供、取り組み内容に応じた各種助成事業の紹介、広報活動への助言、共通のテーマを持った団体同士の連携の斡旋など、県民の皆さんが取り組む環境活動を支援する。

事業名	概要	目標	実施内容
(1) スペース提供	ミーティング等に交流スペースを提供	スペースの提供：月20回以上	<ul style="list-style-type: none"> ● 提供回数：961回 ● 利用者数：2,077名 <p>活動準備等214、打ち合わせ・会議581、取材10、相談49、機材等174、その他1,049</p>
(2) 団体交流会の実施	共通のテーマを持った団体間の連携をすすめる	交流機会の提供：2回以上、15団体以上	<ul style="list-style-type: none"> ● 実施回数：3回 ● 実施日：1/15 えこらぼの文化祭 2/23 環境活動交流会（グループインタビュー） 2/25 学校CO2CO2削減コンテスト発表会 ● 参加団体数：30団体
(3) イベントの主催・共催・後援	環境活動イベントの支援	イベントの主催・共催・後援：6回以上	<p>合計：13回</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 主催：5回 ● 共催：3回 ● 後援：5回

3) 運営支援

外部資金の紹介・手続き、組織運営の助言や経理、情報技術などの特殊分野の人材紹介、研修会などを通じて組織の運営を支援する。

事業名	概要	目標	実施内容
(1) 外部資金紹介	外部資金の紹介および申請等手続きに関する助言	紹介・手続き：10件以上（内獲得2件以上）	<ul style="list-style-type: none"> 外部資金紹介件数：10件 獲得件数：2件
(2) 相談対応	組織運営や経理に関する助言、人材紹介	相談対応：月10件以上	<ul style="list-style-type: none"> 対応件数：86件 活動内容相談 76、補助金相談 10

2. 環境学習支援

1) 環境学習支援事業

ア こどもエコクラブ事務局

高知県事務局として、市町村事務局を補完する。また、こども達（エコクラブ会員）やサポーターの交流機会として、こどもエコクラブ交流会を開催する。

事業名	目標	実施内容
こどもエコクラブ事務局	登録数：40クラブ以上、200人以上 交流会の開催：1回	<ul style="list-style-type: none"> エコクラブ登録数：24クラブ メンバー数：533名 交流会開催：1回 1/21 えこらぼの文化祭にて開催 4クラブ（子ども18名、大人8名）が参加し、1年間の活動をまとめた壁新聞による発表と交流を行った。

イ 環境学習車 ECO まなぶ・機材貸出

ECO まなぶは、貨物運搬車として出動・貸出を行う。環境用機材は、一般への貸出のほか、様々なイベントに「えこらぼのエコテント」として出向き、環境学習を行う際に利用する。また、「学校移動博物館」の移動にも使用する。

事業名	目標	実施内容
環境学習関連機材等貸出	エコまなぶ貸出：12回以上 機材貸出：100回以上	<ul style="list-style-type: none"> ECO まなぶの貸出回数：21回 環境イベント、機材運搬用に利用された。 環境学習用等器材の貸出件数：101件 貸出件数上位3位 <ul style="list-style-type: none"> ①水生生物採取用具一式 25件 ②ファール実態顕微鏡 18件 ③プロジェクター 13件 視聴覚機材は主にセミナー・研修会、その他の機材は観察会・学習会で利用された。

ウ 環境学習講師派遣

環境学習講師の紹介とともに、要請に応じるための相談・派遣を行う。また、講師の紹介を兼ねて「えこらぼのエコテント」として「環境学習車エコまなぶ」、「環境学習機材」とともに様々なイベントに出かけていき、講師のプログラムの実演を行う。
学校と調整し「学校移動博物館」を実施する。

事業名	概要	目標	実施内容
(1) 講師派遣	要請に応じた講師を紹介、派遣を行う	講師派遣：30件	<ul style="list-style-type: none"> 講師紹介・派遣：31件 紹介・派遣した講師：13名 主な依頼者：県内公立学校、教育委員会、子どもまつり実行委員会 等 主な学習内容：マイクロ生物観察会、水生生物調査・観察会 等
(2) えこらぼのエコテント開催	えこらぼの登録講師紹介を兼ねたイベントへの出展	※開催：5回以上	<ul style="list-style-type: none"> 開催回数：6回 4/24 アースディズピクニック 7/23、24 鏡川子ども祭・土佐の宵まつり 9/11 鏡川子ども祭 10/22、23 のいちの森の文化祭 12/4 青少年のための科学の祭典 3/18 仁淀川子ども祭

3. 地球温暖化対策の推進

1) 県民運動促進事業

地球温暖化防止のための県民の温暖化対策を推進する。

ア 高知県地球温暖化防止活動推進員等支援事業

温暖化防止セミナーへの派遣やプログラム開発等を行い、推進員等の活動を支援する。

事業名	概要	目標	実施内容
(1) 高知県地球温暖化防止セミナー等の開催	温暖化情報と生活との関連性を伝え、身近な取組をすすめる	温暖化防止活動推進員等の派遣：30名以上	<ul style="list-style-type: none"> 推進員等派遣数：31名 6月：16名、7月：6名、10月：1名、12月：2名、1月：6名 主な派遣先：高齢者学級、市役所ピロティ展、のいちの森の文化祭、ソーレまつり 等
(2) 地域ブロック意見交換会議の開催	自治体での推進員等の活動を支援するために、自治体との意見交換の場をつくる	開催：3ブロック各1回	<ul style="list-style-type: none"> 開催回数：4回 8/2 東部ブロック 田野町 参加者 8名 8/4 西部ブロック 四万十市 11名 8/5 中部ブロック 高知市 19名 8/16 嶺北ブロック 土佐町 6名
(3) プログラム開発	推進員等が活用できるプログラム開発を行い、セミナーに活かす		<p>プログラム開発には至らなかったが、生物多様性に関するパネル4枚を作成し、また、全国地球温暖化防止活動推進センター作成の「スーパーしろくま物語」のデータを紙芝居にした(3月)。今後、セミナー等で活用する。</p> <p>パネルの内容：生物多様性と地球温暖化の関係について 紙芝居の内容：小学校低学年向け 氷河の融解や海面上昇、サンゴの白化、シロクマへの被害等、地球温暖化による影響について紹介</p>

イ 省エネマイスター、推進員養成研修会

新たな推進員を募集し、不在市町村の解消を目指す。

事業名	目標	実施内容
省エネマイスター、推進員養成研修会	研修会等の開催：1回以上	<ul style="list-style-type: none"> ●開催回数：4回 8/2、8/4、8/5、8/16に推進員養成講座を開催。20名受講。うち9名の推進員を委嘱した。 10/11に推進員研修会を開催。6名が受講。 イベント出展等に積極的に参加し、温暖化防止の普及啓発活動を行っている。

ウ 普及啓発イベントの開催・出展

県庁ロビー展（6月、12月）を開催する。また、えこらぼの文化祭の中で分かりやすい普及啓発を行う。

事業名	目標	実施内容
普及啓発イベントの開催・出展（市役所ピロティ・県庁ロビー展）	温暖化イベントへの参加：4回	<ul style="list-style-type: none"> ●開催回数：14回 6月：1回、7月：2回、8月：1回、9月：1回、10月：2回、11月：3回、12月：2回、1月：1回、2月：1回 ●市役所ピロティ展 6月13日～17日 ●県庁ロビー展 12月1日～14日 市民・県民が取り組める省エネに関する情報パネルを展示。推進員やくらしのエコアドバイザーによるコーナーも併設し、省エネ対策のアドバイスを行った。

エ 地球温暖化防止研修会・講演

高知県地球温暖化防止活動推進員等と連携し、研修会を開催する。えこらぼの文化祭（1月開催予定）と合わせた開催を予定する。

事業名	目標	実施内容
地球温暖化防止研修会・講演	開催：1回	<ul style="list-style-type: none"> ●開催回数：2回 ①6月4日「STOP！地球温暖化ー私たちのできるコト」 持続可能な社会経済システムや暮らし方の創造のために、少量・高付加価値生産、環境と観光について等の提案を行った。 ②2月25日「もっと知りたい！太陽光発電のコト」 再生可能エネルギーへの関心が高まる中、急速に広まりつつある太陽光発電設備に関する基礎知識や設置の疑問に答えた。

2) フィフティフィフティ事業

ア 学校でのフィフティフィフティ事業

これまでの学校での電気水道使用量削減実績を明示し、より多くの学校の参加を呼びかけるとともに、削減による経費削減を自治体に訴えていく。そして、自治体での独自の実施を目指していく。

事業名	目標	実施内容
2011 学校CO2削減コンテスト	参加自治体数：11自治体以上	<ul style="list-style-type: none"> ●取り組み期間：9月～12月 ●参加自治体数：15 参加学校数：29校 ●結果：70,978 kg-CO2の削減 ●最優秀賞：土佐町立土佐町小学校 優秀賞：23校、優良賞：3校、努力賞：2校 目標達成のための学習以外に、出前講座の成果、生徒会やクラブ活動の充実、漏水の発見等教育・経費面における効果がみられた。

4. その他

1) えこらぼの文化祭

環境学習、温暖化防止等県民自らがその必要性に気づくよう、自然の良さや危うさ、環境保全の大切さやその方法をわかりやすく紹介していく。

事業名	目標	実施内容
回えこらぼの文化祭	1回開催	<ul style="list-style-type: none"> ●開催回数：1回 ●開催日時：1月21日（土）10：00～16：00 ●開催場所：こうち男女共同参画センター ●来場者数：200名 ●「ソーレ！こどもワンダーランド」 主なイベント： <p style="margin-left: 20px;">積み木とツリーハウス広場、捨てないで使う「3Rの暮らし方」、動物の世界、水の中の世界、植物と木と森の世界、町並みと建築の世界、環境の知識と技術の世界、こどもエコクラブ交流会子ども（主に小学校低学年）を対象に、工作、展示、クイズ等を通じて、楽しみながら環境について学べる機会を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「低炭素化コミュニティづくりのための高知フォーラム」 <p style="margin-left: 20px;">法政大学地域研究センター特任教授の白井信雄氏を講師に迎え、スマートシティをテーマとしたと基調講演を実施。第2部では、持続可能な暮らし方についてのパネルディスカッションを実施し、活力ある地域づくりについて議論した。</p>

2) 交通エコポイント活用社会還元事業「ですかでゴー」

昨年度実施した交通エコポイント還元事業として実施した、小学生への「ですか」無料貸出しを寄附金により継続実施し、電車、バスを利用した校外活動を支援する。

事業名	目標	実施内容
交通エコポイント活用社会還元事業「ですかでゴー」	※還元目標額：80万円 ※寄附目標額：60万円	<ul style="list-style-type: none"> ●貸出件数：51件 ●利用人数：1,784名 ●還元金額：496,330円 <ul style="list-style-type: none"> ●寄附金総額：620,000円 ●寄附団体：8社 <ol style="list-style-type: none"> ①高知県生活協同組合連合会 ②土佐新高建設株式会社 ③株式会社寿工務店 ④生活協同組合 コープ自然派こうち ⑤高知県交通株式会社 ⑥土佐電気鉄道株式会社 ⑦株式会社フタバ ⑧株式会社ですか

II 平成 23 年度地球温暖化防止県民会議県民部会事業

県民部会の運営

県民部会の部会事務局を担う。主な業務としては、県事務局との調整、部会・ワーキングの開催、ホームページの更新等。

事業名	概要	目標	実施内容
(1) 地球温暖化防止県民会議県民部会	開催の調整および運営を行う	部会開催：4回 レジ袋削減キャンペーンの実施：1回	部会開催：4回 第1回 平成23年5月25日(水) 第2回 8月26日(木) 第3回 10月6日(木) 第4回 平成24年3月9日(金) レジ袋削減キャンペーン開催：1回 「男も(女も)持つぞ!マイバッグキャンペーン2011」 期間：2011年10月1日～11月30日 参加人数：809名(前年対比 96.5%) 参加団体数：18(前年対比 225%) 参加グループ数：83(前年対比 102.5%) 二酸化炭素削減量：1169.59kg(前年対比 122.1%)
(2) ワーキングの運営	開催の調整および運営を行う	ワーキング：適宜開催	① 「グリーンコンシューマー」ワーキング 開催：14回 10月：1回 11月：1回 12月：2回 1月：6回 2月：2回 3月：2回 ●省エネ講座やサーモグラフィ等による熱感知体験や環境調査などを実施。省エネの暮らしの啓発やアドバイスを行った。 ●だれでも計ってわかる!「住まいの省エネ講座」開催ー熱の行方を追う Part1ー 日時)3月20日(火・祝)、会場)こうちエコハウス ② 「木づかいワーキング」 開催：5回 4月：1回 5月：1回 8月：1回 10月：1回 12月：1回 NPO84プロジェクトにて、積み木広場(体験イベント)5回開催。 ●1万ピースの積み木広場は、子どもたちから好評。 ●3月末のワーキングで平成24年度の展開を検討の予定であったが、4月以降改めて開催・検討の予定。 ③ 「レジ袋削減ワーキング」 開催：3回 7月：1回 8月：1回 2月：1回 ●23年度は「男も(女も)持つぞ!マイバッグキャンペーン」及び「キックオフイベント」で開催。 ●香南市役所、榎サンプラザ、大和ハウス工業、日本モバイル情報管理(株)、(有)大藤工業を表彰状 ●イオンモール高知、積和建設四国(株)に感謝状 ●平成24年度も「マイバッグキャンペーン」は継続。 ④ 「コツコツ削減PJワーキング」開催：3回 7月：1回 11月：1回 1月：1回 3月：1回 ●プロジェクト(9月～12月)実績 ・参加/家庭373世帯、事業所49、学校29 ・Co2削減100トンを削減の目標に対し200トンを実現 ・100トンのco2の買取(寄付)により売上金を被災地宮城県の農業高校に寄付。 (寄付総額 306,000円) ⑤ 交通エコポイント活用社会還元事業「ですかでゴー」ワーキング開催：4回 9月：1回 12月：2回 1月 監理委員会 1月14日 ●事業の実施要綱を整備し、運営基盤を固めた。 ●交通エコポイントの根拠、寄付金受入れ口座の開設

<p>(2) ワーキングの運営</p>	<p>開催の調整および運営を行う</p>	<p>ワーキング:適宜開催</p>	<p>し、感謝状の文面、発行手順等について確認を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●監理委員会での確認事項 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年 10 月 25 日より、環境の杜こうちの会計から分離。 ・23 年度会計決算終了後、第 2 回監理委員会を開催。 ・寄付実績 <ul style="list-style-type: none"> 12 月・・・5 社 90,000 円 1 月・・・1 社 20,000 円 2 月・・・2 社 510,000 円 合計 8 社 620,000 円 <p>⑥ 一般家庭へのエコドライブ普及啓発事業「エコドライブ」ワーキングの開催：1 回</p> <p>12 月 21 日</p> <p>高知自動車学校において、インストラクター養成講座、エコドライブ講習会の実施について協議。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●成果 <ul style="list-style-type: none"> ●高知自動車学校、四万十自動車学校の 2 校がエコドライブ講習認定を授与。インストラクター 2 名、指導員 6 名を養成し、一般受講者 9 名を講習。 <p>⑦ 「電気自動車急速充電器普及検討委員会（ワーキング）」の開催：5 回</p> <p>11 月：1 回 12 月：1 回 1 月：1 回 2 月：1 回 3 月：1 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ●急速充電器の適正配置を目的に、配置計画と事業スキームを並行して検討協議。 ●適正配置の検討は「4 種の県民ニーズ調査」を実施し、それぞれの調査結果を俯瞰し、4 か所の適正ポイント抽出。 ●設置スキームの検討においては自動車、道路、電気の 7 社で、適正配置の第一候補「馬立・立川 S A」の設置に関してフィージビリティを実施。 ●第 5 回ワーキング時点で、「馬立・立川 S A」の設置費用は確保できること、ランニング費用の調達が必要であること、事業主体が決まっていないことなど、可能性と課題を抽出。 ●この課題を解決するために、ランニング資金を調達し実験事業を実現するための「馬立・立川 S A 設置推進協議会」を設立する提案が行われた。 ●提案に対し、ワーキングメンバーは基本的に異論はないものの、一旦持ち帰り結論をまとめることとした。 ●また、24 年度もワーキングを継続することが確認された。
<p>(3) 環境家計簿の作成・普及プロジェクト</p>	<p>部会員とともに環境家計簿の作成・普及を実施する</p>		<p>①子どもにもつけられる環境家計簿</p> <p>地球温暖化防止活動推進員等による出前授業を、小学校 9 校 289 人の生徒を対象に行った。平成 23 年度の報告書は県民部会ホームページに掲載。</p> <p>②家庭のエネルギーモノサシ調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A (3 ヶ月間のエネルギー使用量調査) <ul style="list-style-type: none"> 調査票回収中 応募数：272 人 うち回答者 191 人 ・B (約 10 年間のエネルギー使用量の変化) <ul style="list-style-type: none"> 調査対象者数：8 人 <p>・調査結果をまとめたリーフレットを作成 (1000 部)</p>

Ⅲ 環境省事業

1. 地域で活動する NPO 支援・連携促進事業

複数の NPO とともにコンソーシアムを設立し、実践的に CO2 排出削減を行う。

事業名	目標	実施内容
高知コツコツ削減プロジェクト	民生部門で 100t の CO2 削減を目指す	エントリー数：家庭 373 名、事業所 49 社、学校 29 校 CO2 削減量：家庭 10 t (343/373 件) 事業所 148 t (39/49 件) 学校 71 t (29/29 件) 合計 229 t 100 万円の寄付を目指した呼びかけに対し、306,000 円が寄せられた。

Ⅳ その他

1. 補助金事業

- (1) 平成 23 年度高知県豊かな環境づくり総合支援事業費補助金
鏡川自然塾開催事業
- (2) 平成 23 年度こうち山の日推進事業費補助金
学校移動博物館「豊かな森の住人たち」
- (3) 平成 23 年度高知県豊かな環境づくり総合支援事業費補助金
一般家庭へのエコドライブ普及啓発事業
- (4) 平成 23 年度高知県豊かな環境づくり総合支援事業費補助金
電気自動車用充電インフラ整備に関する検討

事業名	概要	目標	実施内容
(1) 鏡川自然塾開催事業	鏡川の自然を理解し、記録する市民を育てる	シンポジウムの開催(1回)、講座、観察会の開催(5分野 定員各 30人)	3月30日事業終了。 <ul style="list-style-type: none"> ●シンポジウム開催：9/19、12/11 参加者合計 75名 ●講座・フィールド実習：植物、鳥類、哺乳類、水生昆虫、両生類・爬虫類の5部門 ●受講者：5部門 36名(延べ143名) ●活動報告会：3/24 参加者 20名 ●自然写真展：3/24～4/8 わんぱくこうちアニマルギャラリーにて実施
(2) 学校移動博物館「豊かな森の住人たち」	標本を移動展示し、標本に身近に触れ学習する機会を広範な地域の子供達を中心とした県民に提供する。	中学校(3校)、大学(3校)	2月20日事業終了。以下の6校において開催した。 ①高知工科大学 10/14～31 ②高知大学(物部) 11/3 ③土佐女子中・高校 11/14～24 ④県立大学(池) 11/24～12/10 ⑤四万十高校 1/10～18 ⑥梶原学園 1/23～27
(3) 一般家庭へのエコドライブ普及啓発事業	エコドライブの技術と原理の理解を目的とした教習会を実施し、自家用車からの温室効果ガスを削減する仕組みを構築する。	・自動車学校でのインストラクター教習と一般ドライバー教習会実施 ・対象/2校 四万十、高知自動車学校	3月1日事業終了。四万十自動車学校、高知自動車学校の2校において教習会および認定申請を行った。 ① インストラクター養成教習会 12/10 ② エコドライブ教習会 四万十 1/27 高知 高知 2/13 ③ 一般向けエコドライブ教習会 四万十 1/30 ④ エコドライブ講習認定申請 四万十 2/1 高知 2/20 エコドライブ講習認定日 四万十 2/20 高知 3/1

(4) 電気自動車用充電インフラ整備に関する検討	電気自動車の充電インフラ整備に関する社会実験導入を前提とし、適正配置等の諸課題を検討する。	電気自動車の急速充電インフラの最適配置を県民ニーズから探り出す。また、県民部会ワーキングと連携し実効策を見出す。	3月26日事業終了。 ① EVユサググループインタビュー速報 1/29 実施 2/2 ② 2/9 馬立SA・立川SA視察 ③ 2/17 第4回EVワーキング開催 ・馬立SA,立川SAのフィジビリティスタディ検討 ・ワーキング継続と協働での充電インフラ設置の意思確認 ④ 3/14 第5回ワーキング開催 ・馬立・立川SAの協働設置スキーム検討
--------------------------	---	--	---

2. 自立事業

資金獲得に向けた企業とのパートナーシップを念頭に、自立事業開始をめざす。事業担当役員を任命するとともに、達成目標を設定し、毎月の進捗状況について理事会へ報告する。

事業名	目標	実施内容
自立事業	※少しでも収入を得る	

3. 広報活動

環境の杜こうち独自の情報や事業の発信を行い、知名度や活動に関する理解の向上を目指す。

事業名	実施内容
広報活動	ニュースリリース 発信件数：5件 ニュースレター 発信件数：1件 新聞 掲載件数：5件 テレビ 放送件数：12件 ラジオ 放送件数：5件 雑誌・WEBニュース等 : 2件

4. 他団体との連携

環境の杜こうちと関係のある中間支援組織やNPO団体との連携強化、新しいNPO支援の可能性等を模索する。

事業名	実施内容
他団体との連携	1. ファンドレイジングジャパン in こうち実行委員会 2012年3月3日(土)高知市文化プラザかるぼーとにて開催。326人が集まった。